

A1675	205系 量産先行車 京葉線 25番編成 基本4両セット	予価:21,670円(本体価格19,700円)
		JANコード:801215 カートン内入数:12

A1676	205系 量産先行車 京葉線 25番編成 増結6両セット	予価:27,830円(本体価格25,300円)
		JANコード:801222 カートン内入数:12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
実車	205系は国鉄初の本格的なステンレスカーとして、1985年1月に第一編成が製造されました。車体は一部を除きステンレス製で、徹底的な軽量化が図られているのが特徴です。量産先行車の40両は2段窓で登場しましたが、それ以降は1段下降窓となりました。山手線を皮切りに、首都圏、京阪神地区に投入され勢力を拡大しました。2005年に量産先行車のケヨ24~27編成が山手線より転入しました。京葉線に新製投入された編成は最高速度110km/h対応でしたが103系の置き換えが目的であった量産先行車編成は京葉線内のみの運用につくため110km/h対応改造は行われませんでした。2021年現在、205系はE233系などの投入により首都圏主要路線からは引退し、鶴見線、相模線、東北本線、仙石線などにわずかに残るのみとなっています。
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース通勤型電車シリーズの更なる充実 ・田の字型サッシが特徴の205系量産先行車のバリエーションモデル ・フライホイール付動力ユニット搭載 ・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯

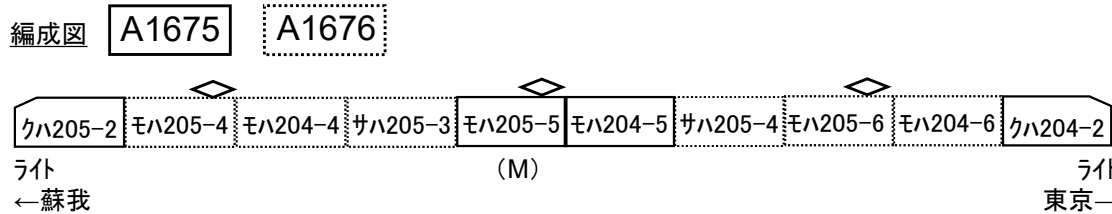
ベイライン・京葉線で第二の車生！205系25番編成



※写真は試作品です

JR東日本商品化許諾済

- A1660/61 205系山手線を基にしたバリエーションモデル
- 帯色は2016年11月発売のA1955 121系復活国鉄色と同色の鮮やかなピンク色に変更
- JRマーク、弱冷房車表記、号車札は印刷済
- 屋根ランボード端部の形状が異なるサハ205-4を再現
- お求めやすいように基本セットを4両に設定



オプション	幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連・黒:F0001
--------------	---

付属品	行先シール
------------	-------